

New



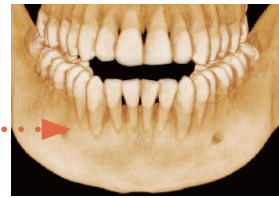
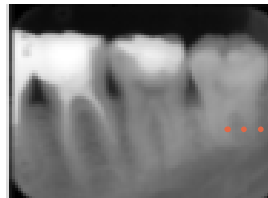
新しい画像診断装置 ここがスゴイ！

2020年9月から濱谷歯科医院に新しい画像診断装置（歯科用レントゲン）がデビューしました。
これまでの装置とはいったい何が違うのでしょうか？

Point

1

3D 画像で 確認できる

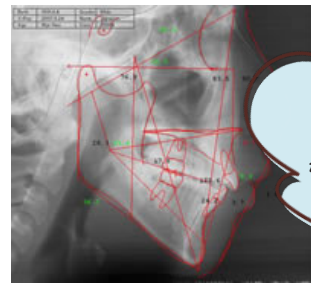


まるで目の前に実物があるかのように顎の骨や歯の状態が確認できます。従来の画像診断は、お口の中のある一部分を切り取り、2次元で表面的な画像だったため奥行き部分の症状が分かりませんでした。今回の機種は「3D（立体）」に患者様の顎そのものを映し出します。また、顎の骨の欠損状態や骨の中の歯根の形態や顎関節の異常、神経の走行状態も透過して確認することができます。可視性が高まったことにより、これまでよりも正確で迅速な処置が期待できます。

Point

2

矯正やインプラント のシミュレーション ができる



小児の第1期矯正は、主に「本来成長するべき状態に成長させる」ことを目的としていますが、骨格や歯の大きさの異常など「成長させるだけでは改善しない」場合があります。また「美しい歯並びにしたい」という審美的なご要望もあります。こんな時は「セファログラム（頭部X線規格写真）」で精度の高い治療計画を立てます。また歯の無いところにも「入れ歯は抵抗がある」と相談されるケースも多くあります。そんな時には、インプラントを挿入した場合の画像シミュレーションができます。

Point

3

低被ばくで 撮影できる



今回、機種選定で最も気にしていたのは放射線量（被ばく量）。従来の装置の数十倍の情報量を得ることができる今回の装置ですが、その放射線照射量は当院が「規格写真」としてお口の中に小さいフィルムを入れて撮影していた10枚法撮影に比べ、およそ40%（60%減）と格段に低被ばくになります。世界で最も低被ばくで高性能の診断装置です。

撮影診断料金

- 初回矯正相談：15,000円
（3D撮影・模型分析・写真撮影・資料提供・相談料を含みます）
- 矯正第1期治療／2回目以降の撮影：7,000円
- セファログラム撮影診断料：15,000円
（矯正第2期治療の診断等）
- インプラントシミュレーション撮影診断料 15,000円

（11月1日より開始。表示価格は全て税抜です）